



# 俳句

( 2025 )



## 目次

歳時記俳句	モーロク俳句	たべもの俳句
1	5	10
ゝ	ゝ	ゝ

### < 12月：神楽月の別名 >

冬至を迎える旧暦の霜月には神楽を奉じて「魂振（たまふ）り」をすることから、神楽月（かぐらづき）という別名があります。御隠れになった天照大神が天の岩戸を開いて、再び太陽が輝くようになったという神話を再現することで太陽の復活を祝ったり、来年の豊作を願ったり、再びめぐる季節を想起し、予祝したりする意味合いがありました。

（宇佐美保幸）メール・yasuyuki.usami@gmail.com

毎日の俳句は次のブログに

巢鴨とげぬき徒然俳句

<https://blog-haiku.777usami.com>

掃除機が悲鳴を上げる十二月  
陽水を聴いて眠るか冬の月

老舗かなポインセチアと塩まんじゅう  
冬雲は薄く汚れて見えにけり

蕪洗う総理大臣無関係  
風邪引いて言い訳できてステーキを

サーカスのごとく電線積もる雪  
クリスマスローズいつもの場所に喫茶店  
息白く長く生きろとつぶやいて

焼き芋のような人間平和かな  
青木の実色づきすれど疎遠なる

おでん酒舟歌聴いて満足す  
いずれ来る死というものに木の葉雨



安直な正義ひけらしまた凍る  
我が祖国専守防衛凍え死ぬ

脈絡の無き地獄あり星凍る

しもやけが広がり始め東京も  
霜焼けの指でスマホのラインかな

数へ日や新聞勧誘今日も来る  
落選し身に染み渡る虎落笛  
虎落笛血圧上がるすべもなし

水洩や拝観料をお布施という  
パソコンの電源一瞬冬の雷  
冬の雷脳に炸裂・・・  
冬の雷血圧上がり脈早し

冬銀河少子化日本宇宙人



東尋坊自殺嚴禁冬怒濤

血圧を測り菓を炬燵かな  
もろもろが炬燵中心生活す

クリスマス自死者は絶えず祈る人  
デパ地下のサラダにワインクリスマス

年の暮れ並木通りのサンデリア  
M11が終わり一息年の暮

師走にも後期高齢医者がよい  
血圧が百七十までに師走来て

葉ボタンの出荷のニュースあわただし  
マンションに門松立てて値上がりす  
見渡してニュータウンに年詰まる  
霜光る朝日にキラリ空青し



感慨も失せし今年も大晦日  
紅白に抱く虚無感大晦日



モノロク俳句

モーロクしちつと手を見る十二月  
 影がたつモーロク進み十二月  
 極月の公園ひと日にモーロクす  
 ねばならぬモーロク進む十二月  
 冬月やモーロクすれど心澄む  
 十二月モーロク進むスズメバチ  
 モーロクしされど骨酒十二月  
 モーロクし猫背がすすむ十二月  
 モーロクし加速時間の十二月  
 モーロクしモノトーンかな十二月  
 モーロクし鼻くそほじる十二月  
 モーロクし毎日寝だめ日のつまる  
 モーロクし指折る日々よ川千鳥





ポインセチアモーロクすれど一鉢を  
ポインセチア心の余白モーロクす  
モーロクし情性で飾るポインセチア

霜柱モーロク進み霜柱  
モーロクし八つ手の花の深呼吸

死して生きモーロクすれど蜜柑剥く  
モーロクしあの世この世に隙間風

冬紅葉みなくていい夢モーロクし  
モーロクし暮の早さよ落葉掃く  
モーロクし足下汚し霜を踏む  
モーロクし見えてくるもの枯れきって  
モーロクし妻より愛す湯婆かな  
白息に弱音を吐いてモーロクす  
薄氷こめかみ痛むモーロクし  
朝寒しモーロクすれば手も重し





モーロクしされど一人で竜の玉  
モーロクは進む背中よ竜の玉  
己れ見る黙すモーロク竜の玉

異常ありナマコの眠りモーロクす  
入れ歯では海鼠は無理とモーロクす

冬花火骨壺準備モーロクす  
モーロクし骨の音あり冬銀河

我は今ブロッコリーだモーロクし  
ブロッコリーシチュウ彩る緑あり  
ブロッコリー今日は特売二個買って

おでんかな今日で三日目モーロクす  
セーターの小玉取りつつモーロクす  
マフラーの闇にとけゆくモーロクす



モーロクしたため息ためて冬の暮れ  
モーロクし先走りして年の暮  
モーロクしあなどりがたし年の暮  
モーロクし人生を語る年の暮

モーロクしいつも心に虎落笛

凍星に涙腺ゆるむモーロクし  
涙腺もゆるむモーロク凍星に  
星凍てて音なす空にモーロクす  
昭和逝く凍星吾はモーロクす  
凍星に吾はモーロク昭和逝く

柚子湯してモーロクしばし忘れけり  
モーロクし地獄極楽柚子湯かな

モーロクし師走のルンバ目が回る  
熱爛や結論ありてモーロクす



モーロクしやがていずこか冬北斗

幸不幸モーロク進み冬の虹  
ピエロにもなれずモーロク冬の虹  
モーロクし格差社会の冬の虹

冬林檎あきらめよくてモーロクす  
モーロクし命に添ひし冬林檎

モーロクしされど小さき松飾り  
冬眠の蛇の窟かモーロクす  
モーロクし二十四時間冬眠す

モーロクしむなしさだけの風邪心地  
水漬がたたりモーロク涙する

モーロクし惰性で食す晦日蕎麦  
モーロクし歳月思い晦日蕎麦



## たべもの俳句

ブロッコリー焼いて香ばしシンプルに  
ブロッコリーシチューの仕上げ彩どりで

ブロッコリー鶏とガリバタ黒胡椒

ブロッコリーフライサクサク出来たてを

ブロッコリー茎も皮むき甘酢漬け

ブロッコリーさみと合わせ食感を

ブロッコリーくたくたサラダじゃがいもと

おでん煮るただ食べるだけ好きなもの

野沢菜漬け刻んでじゃこと合わせけり

ごま油野沢菜漬を炒めけり

塩気がクセ野沢菜漬を炒めけり

野沢菜漬ピリ辛炒め鷹の爪



十二月男も作る筑前煮

冬の雷麻婆豆腐を激辛に

白菜と天かすのみでめんつゆ煮  
白菜と豚バラぽん酢で炒めもの

白菜と豚肉トロリトロうま煮  
白菜をくたくた煮して三食を  
白菜と卵でシンプルおじやかな

蕪だけのクリームシチューで暖まる

かきチャウダーうまみ凝縮ワインかな

黄金比ぶりの照り焼き定番で  
ぶり大根やはり定番十二月



ごま香るたらの酒蒸し酒すすむ  
煮えばなを鱈ちり味噌味あつあつを  
鱈と蕪白い煮物にフランス風  
たんぱくな鱈を厚揚げおろし煮に

柚バター鱈のムニエル香りよく  
バターで鱈のムニエル皮パリツに  
パンに合う鱈のムニエルシンプルに

ともかくも冬至カボチャをレンチン煮

「辛ラーメン」キムチを追加虎落笛

老いてなおフライドチキンクリスマス  
老夫婦マクドナルドでクリスマス

寄せ鍋を「解析具だくさん」  
雪しづるカレーうどんではかばかに



塩鮭をシンプル竜田塩風味  
飯進む塩鮭竜田うま味増し

スパゲッティスキ焼き風に師走かな

熱燗やちびりちびりと明太子  
熱燗や今日もあしたも永久の酒

年の瀬に煮込みうどんを味噌味で

きざみネギ年越しそばをシンプルに





